

高度手術の実施体制及び術後フォローアップ体制について

【対象手術】

- ・胸腔鏡下食道悪性腫瘍手術
- ・腹腔鏡下胃切除術
- ・腹腔鏡下噴門側胃切除術
- ・腹腔鏡下胃全摘術
- ・腹腔鏡下肝切除術
- ・腹腔鏡下結腸切除術
- ・腹腔鏡下直腸切除・切断術
- ・腹腔鏡下膵体尾部腫瘍切除術 など

【対象手術の実施体制】

当院外科（消化器外科）では、各臓器領域の専門医に加え、日本内視鏡外科学会技術認定医およびロボット支援手術プロクターを配置し、患者さん一人ひとりの状態に応じた高度で専門的な手術を、安心して受けていただける体制を整えております。

また、消化器外科領域における高難度手術や緊急手術にも対応しており、時間外・休日を含めた診療体制を整備することで、急な体調変化にも迅速に対応できるよう努めております。

患者さんご家族に安心して治療臨んでいただけるよう、安全で継続的な医療の提供を心がけております。

【対象手術のフォローアップ体制】

● 術後経過が良好な場合

退院後は、患者さんが安心して日常生活を送れるよう、通院しやすい連携医療機関において定期的なフォローアップ検査を実施し、術後の経過を継続して確認していきます。

● リハビリテーションや退院後の生活環境整備に時間を要する場合

患者さんの状態に合わせて、連携している医療機関への転院も含め、必要な治療や支援を行います。退院後も、術後の経過を確認するため、定期的にフォローアップ検査を行います。

● 連携先病院において体調の急変を認めた場合又は定期フォローアップ中の各種検査で異常所見や増悪を認めた場合

連携医療機関での経過観察中に、体調の急変や、定期フォローアップ検査で異常所見・病状の増悪が認められた場合には、当院へご紹介いただき、必要に応じて精密検査を実施いたします。また、緊急時には速やかに当院へ連絡できる体制を整備し、連携医療機関と密接に連携しながら、継続的なフォローアップを行います。